

細田博之 衆院議員	細田氏が複数の女性記者に対し、「今から来ないか」「横で添い寝するだけだから」「愛してるよ」などの言動を繰り返していたと『週刊文春』が報道。
自民・西村康稔 前経済再生担当相	長年にわたり自身のサイトに「美人図鑑」などと題して多数の女性の写真を掲載。「若き美人たち」「とても国会議員と思えない美人」などと投稿。
維新・馬場伸幸 共同代表	4日、街頭演説で同党の女性候補の名前を間違えた際、「あまりにかわいいんで間違えました」と発言。演説後「ちょっとリップサービスせなかんなんと思って申し上げた」と言い訳。
維新・石井章 参院議員	5月15日、同党の女性候補の事務所開きで「年齢だけは若いということですが、顔で選んでもれば1番取るのは決まってる」と発言。

自民・維新 女性差別次々

細田氏のセクハラ疑惑 問われる責任

セクハラ疑惑を報じられた細田博之衆院議員に対する不信任決議案は9日の衆院本会議で与党の「数の力」によって否決されました。疑惑は残されたままです。それに加え、この間、細田氏だけでなく、自民党や日本維新の会の幹部・議員による女性差別の表現や女性の姿勢を必要に強調する発言が相次いでいます。各党の姿勢が参院選でも厳しく問われなければなりません。

言動繰り返す

細田氏は、複数の女性記者に対し深夜に「今か

ら来ないか」などと書いて自宅に呼び出すような言動を繰り返してきた疑いが報じられています。

「顔で選んで」

細田氏のセクハラ疑惑は、三権の長としての資質と政治家として国民への政治不信を招いたことへの説明責任が問われる問題です。「自らにかけられたセクハラ疑惑を晴らさず、その職にとどまる」とは決して許されません（細田議員不信任決議案に対する日本共産党的高橋千鶴子衆院議員の賛成討論）。

維新の石井章参院議員は5月15日、同党女性候補の事務所開きで「顔で選んでもければ1番取るのは決まっている」と発言しました。

国連の信頼の下に政治をする立場

発言は撤回しましたが、その後もほかの街頭演説で女性候補に関する言ひかけるなど、反対意見は見られません。党としての資質が問われます。速やかに国民党としての資質を説明し、公式に謝罪することとは当然です。重い逃れを事実としての対応も「嚴重注意」にどまっています。

（柴田菜央）